

令和3年4月28日



新宿区立津久戸小学校 地域協働学校

運 営 協 議 会 だ よ り 第 1 号

代表 林 天延 校長 牧田 健一

第3回地域協働学校運営協議会が開催されましたので、議事の概要をご報告します。

- 日 時 令和3年4月20日(火) 15時30分～16時30分
- 場 所 津久戸小学校 会議室
- 司 会 運営委員会代表 林 天延

1. 挨拶

(1) 代表より

地域協働学校では、地域の皆さまのご協力のもと子どもたちを見守る（白銀公園、新交差点、朝元気）ことを重点的に行ってきました。コロナ禍での環境変化に伴い活動が当初のように行えなくなっています。新たな活動を学校、PTA、地域と情報交換をしながら、地域とのつながりの中で子どもたちを支える活動を考えて行こうと思っていますので、ご協力をお願いします。

(2) 校長より

昨年度は度重なる急な変更、行事の中止などにも保護者の皆さまからのご理解をいただき感謝しています。子どもたちが落ち着きのある以前のような生活ができるように願いながら、みなさまにもご協力をいただきたいと思います。

学校経営としては、「寛容な心」を大切に育てることを中心に行きたいと思っています。「受け入れる」そして「許す」という心をもって子どもたちには社会に出て行ってほしい。「いじめ」「差別」を無くして行きたい。地域に目を向けることのできる子どもたちに育ってきていますので、地域の中の津久戸小学校として様々な教育材料があるのでぜひ活用させていただきたいです。今後も地域に根差した学校経営を行います。

ギガスクール構想が今年度から本格的に稼働します。1人1台タブレットが配布されることから4年生以上は宿題での活用を予定しています。良い教材になるように子どもの様子を見ながら活用を進めて行く予定です。

2. 情報・意見交換

- ・子どもたちが教室内では学べないようなことを地域の企業として可能な限り協力をしたい。
- ・コロナ感染が落ち着くだろう秋以降には、もう少し活動が出来るようにしたい。要望、意見があれば持ち帰って検討します。
- ・通学路の見守りはGW明けや6月通学になれたところでの事故等が心配であり見守りを行いたいが、コロナ感染が収まらない現状では参加をお願いすることはできない。今後新たな形で「見守り活動」ができるようにしたい。
- ・遠足や社会科見学、また学年をまたいだ活動も制限されているが子どもたちは元気に頑張っている。地域に出たり、学校外の方との活動をととても楽しんでいるようだ。PTAも昨年度よりは動けたらと思っています。

出席者 12名

地域協働学校運営協議会はすべて公開です。どなたでも傍聴や見学をすることができます。事前の申し込みが必要です。